

|                | 職場環境要件項目   | 当法人としての取組み   |
|----------------|--|--|
| 資質の向上          | 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）                                 | 自己啓発支援制度（資格支援制度）を導入し、受験料や研修費等の補助を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。 |
| 労働環境・<br>処遇の改善 | ICT活用（ケア内容や申し送り事項の共有（事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む）による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等）による業務省力化 | 介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務負担軽減を行っている。                           |
|                | 介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入  | 特浴、電動ベッドを導入し、介護職員の腰痛対策を行っている。                                    |
|                | 子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実   | 仕事と子育ての両立の一環として、法人内に職員が利用できる預かり保育事業を設立した。                        |
| その他            | 非正規職員から正規職員への転換  | 非正規職員から正規職員への転換を奨励している。  |